



## データボード ①①

- ① 兵庫県神戸市灘区六甲山町
- ③ 植栽 (アジサイ)

自然あふれる市民のいこいの場として親しまれている六甲山を、緑と花に包まれたより美しい潤いのある山にしようと、昭和四十六年から住民有志の手でアジサイの植栽が始まった。

昭和五十一年度には、神戸市と地元の六甲山自治会の間に「花と緑の協定（あじさい協定）」が締結され、以後五年間で市と同自治会で合計一万株のアジサイを幹線道路沿いに植栽、さらに協定終了後も現在に至るまで、継続して植栽が続けられている。

また、植栽を行うだけではなく六甲山上一帯の除草、清掃等の環境美化にも努めており、市民の手で築きあげられたこの「アジサイの道」は、六甲山の緑の増進や保全に大きな功績をおさめている。